

目次

はじめに	2
KORG KONTROL Editor とは?	2
動作環境	2
インストール	3
Windows へのインストール	3
Mac へのインストール	3
クイック・スタート	4
KORG KONTROL Editor を起動	4
シーン・データの設定	4
シーン・データ、シーン・セットとは?	5
シーン・データのフォルダ MIDI コントローラーへの書き込み	5
KORG KONTROL Editor の画面と機能	6
デバイス選択画面	6
接続されているデバイスのみ表示	6
ソフトウェア・バンドル入手サイトへのリンク	6
メイン画面	7
各部の名称と機能	7
基本操作	8
その他の操作	8
グローバル・データ設定画面	9
各部の名称と機能	9
環境設定	10
MIDI ポート	10
その他	10
ファイルの管理	11
メニュー	13
ファイル	13
編集	13
転送	14
ヘルプ	14
トラブル・シューティング	15
起動できない	15
転送に失敗する	15
グローバル・データがファイルに保存されない	15

* Mac、Mac ロゴ、および OS X は、Apple Inc. の登録商標です。

* Windows 7、Windows 8.1、Windows 10 は、Microsoft Corporation の登録商標です。

* すべての製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

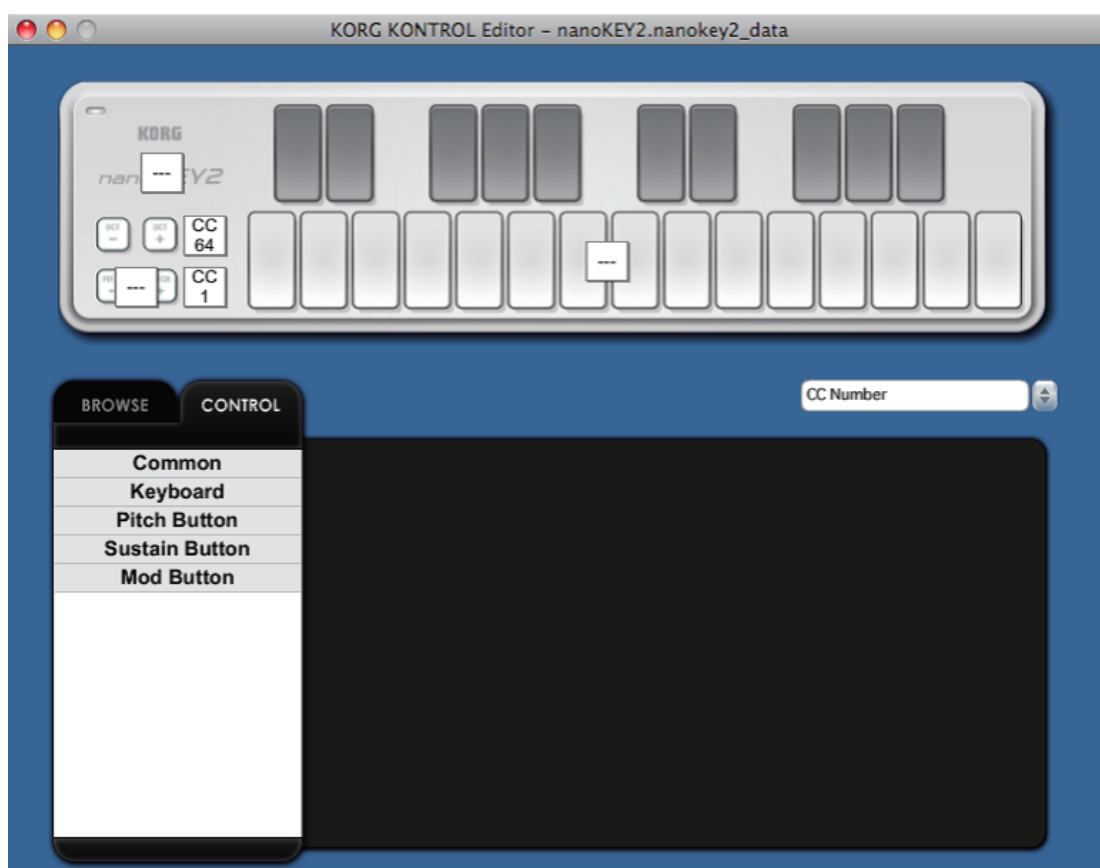
* 仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

はじめに

このたびは、コルグ MIDI コントローラーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品を末永くご愛用いただくためにも、取扱説明書をよくお読みになって、正しい方法でご使用ください。

KORG KONTROL Editor とは？

KORG KONTROL Editor は、コルグ MIDI コントローラーに書き込まれているパラメーターを編集したり、コンピューターに保存することができます。



使用上の注意

- ⚠ KORG KONTROL Editor の起動中は、コルグ MIDI コントローラーの接続を解除しないでください。
- ⚠ データの転送中は、コルグ MIDI コントローラーおよび KORG KONTROL Editor を操作しないでください。

動作環境

Windows

対応 OS Microsoft Windows 7 SP1（32bit、64bit）以降

Mac

対応 OS OS X 10.8 Mountain Lion 以降

- ⚠ この動作環境を満たすすべてのコンピューターでの動作を保証するものではありません。

インストール

Windows へのインストール

Windows へのインストールは、以下の手順で行います。

1. 「Setup_J.msi」をダブルクリックして、インストーラーを起動します。
2. KORG KONTROL Editor Installer の画面が表示されるので、画面の指示にしたがってインストールします。

Mac へのインストール

Mac へのインストールは、以下の手順で行います。

1. 「KORG KONTROL Editor」フォルダーを「アプリケーション」フォルダーにコピーします。

クイック・スタート

KORG KONTROL Editor を起動

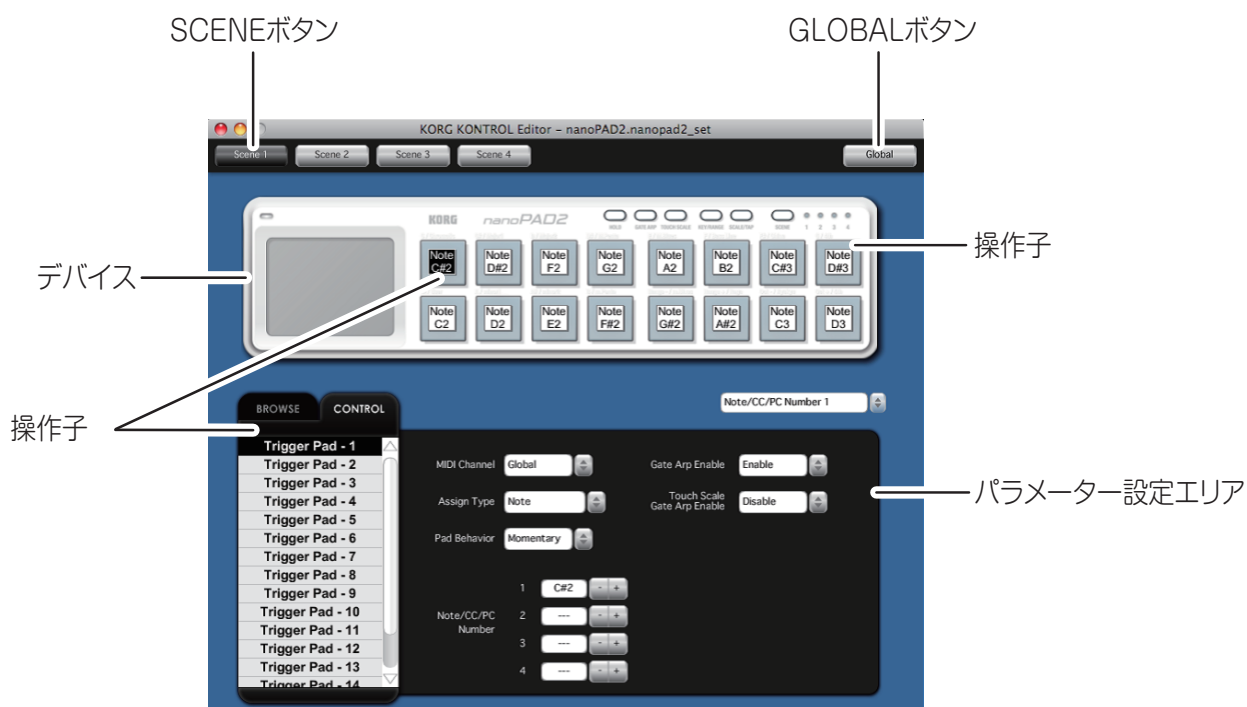
note KORG KONTROL Editor を USB 接続で使用するときには、コルグ・ウェブサイトより KORG USB-MIDI Driver をダウンロードし、付属のドキュメントにしたがってインストールしてください。(http://www.korg.com/)

note ワイヤレス接続する場合は、コンピューターに USB では接続しないでください。

1. コンピューターとコルグ MIDI コントローラーを接続します。
2. 「KORG KONTROL Editor」フォルダーの中の「KORG KONTROL Editor」を選択して、起動します。
Mac 「KORG KONTROL Editor」フォルダーは、「アプリケーション」フォルダーの中にあります。
Windows 7 「KORG KONTROL Editor」フォルダーは、タスクバーの「スタート」－「すべてのプログラム」－「KORG」の中にあります。
Windows 8.1 ホーム画面にある「KORG KONTROL Editor」を選択します。
Windows 10 「KORG KONTROL Editor」フォルダーは、タスクバーの「スタート」－「すべてのアプリ」－「KORG」の中にあります。
3. 接続されているコルグ MIDI コントローラーの一覧が表示されるので、設定したいコルグ MIDI コントローラーを選択します。自動的に選択したコルグ MIDI コントローラーからシーン・データが読み込まれます。

シーン・データの設定

メイン画面でシーン・データを設定してみましょう。



- 1) 複数のシーンを持つデバイスでは SCENE ボタンが表示されます。設定したいシーンをクリックします。
- 2) デバイス画像上の操作子、または CONTROL タブ内の操作子をクリックします。
- 3) 選択した操作子のパラメーターは、右下のパラメーター設定エリアに表示されます。ここでパラメーターを設定します。

シーン・データ、シーン・セットとは？


コルグ MIDI コントローラーが持つスライダー、ノブやX-Yパッドなどの操作子は、それぞれパラメーターが割り当てられています。これらをまとめてシーン・データと呼びます。

また、複数のシーンを持つコルグ MIDI コントローラーがありますが、これらのシーンをまとめてシーン・セットと呼びます。

シーン・データのコルグ MIDI コントローラーへの書き込み

KORG KONTROL Editor 上で設定したパラメーターをコルグ MIDI コントローラーへ反映させるには、コルグ MIDI コントローラーにシーン・データを書き込む必要があります。KORG KONTROL Editor で設定した内容を、コルグ MIDI コントローラーに書き込みましょう。

「転送」メニューから「シーン・データを書き込み」を選択します。書き込みの確認ダイアログが表示されるので、OK ボタンをクリックします。

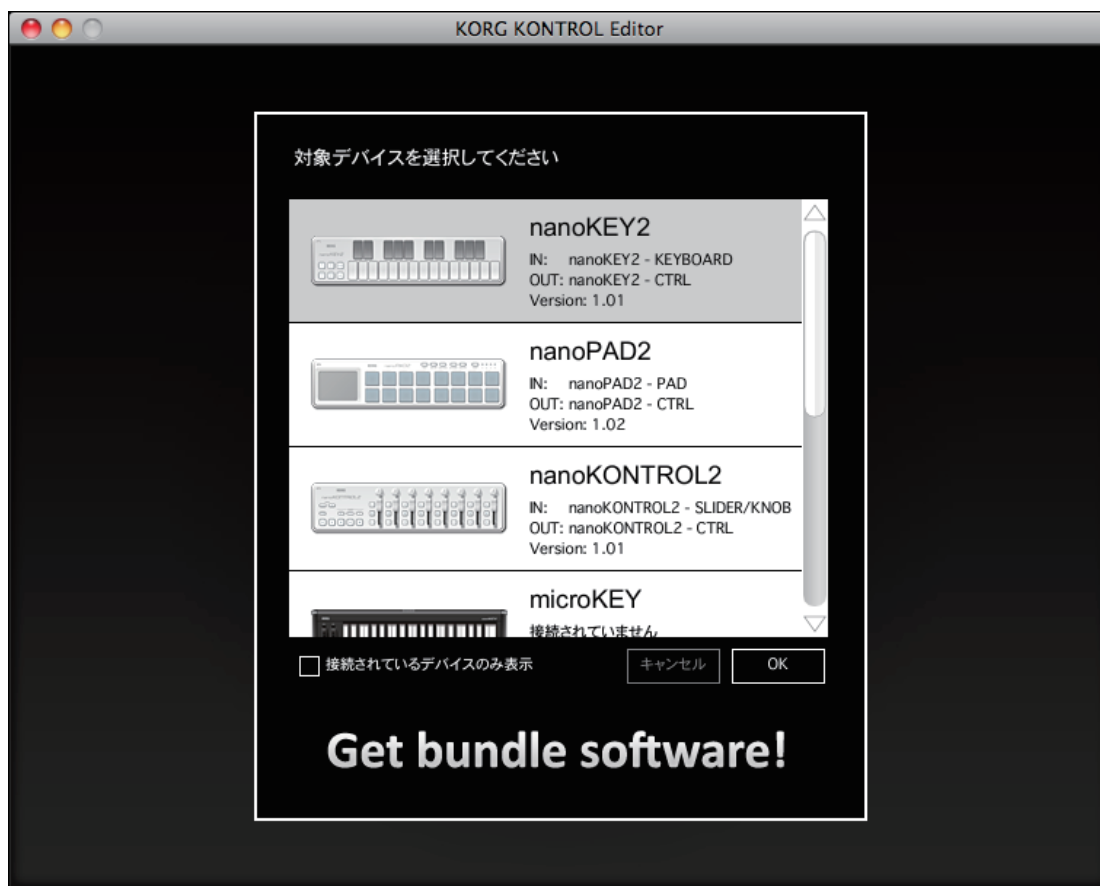
 データの転送中は、コルグ MIDI コントローラーおよび KORG KONTROL Editor を操作しないでください。

KORG KONTROL Editor の画面と機能

ここでは簡単に KORG KONTROL Editor の各画面の機能を説明します。

デバイス選択画面

設定するデバイス（コルグ MIDI コントローラー）を選択します。



選択したデバイスのパラメーターを設定するときは、OK ボタンをクリックします。

接続されているデバイスのみ表示

KORG KONTROL Editor では、接続されていないデバイスのパラメーターも設定することができます。

接続されていないデバイスのパラメーターを設定するときは、「接続されているデバイスのみ表示」のチェック・ボックスのチェックをはずしてください。

接続されているデバイスのみを表示させたいときは、チェック・ボックスにチェックを入れてください。


note 環境設定の“MIDI ポートを手動で設定”がオンになっているとき、「接続されているデバイスのみ表示」は設定できません。

ソフトウェア・バンドル入手サイトへのリンク

クリックすると Web ブラウザーが起動し、ソフトウェア・バンドル入手サイトを表示します。

コルグ MIDI コントローラーにソフトウェアがバンドルされているときは、ここからライセンスを入手することができます。

note ライセンスを入手するには、コルグ MIDI コントローラーに付属の KORG Software Bundle Code が必要になります。

 ソフトウェアを入手するにはインターネット接続環境が必要です。

メイン画面

デバイスのシーン・データを設定します。



各部の名称と機能

デバイス

デバイス選択画面で選択したデバイスの画像が表示されます。

SCENE ボタン

設定したい SCENE ボタンをクリックします。

🚫 選択されたデバイスによっては表示されません。

GLOBAL ボタン

GLOBAL ボタンをクリックすると、グローバル・データ設定画面が表示されます。

グローバル・データ設定画面ではデータの設定や転送、保存、読み込みなどを行います。

🚫 選択されたデバイスによっては表示されません。

パラメーター表示切替

デバイス画像上の操作子に表示されるパラメーターを切り替えることができます。

パラメーター設定エリア

選択した操作子が持つパラメーターの設定を行います。

操作子

パラメーター表示切替で設定したパラメーターが表示されます。

操作子にないパラメーターが選択されたときは“ - ”と表示されます。

クリックすると、操作子が持つパラメーターをパラメーター設定エリアに表示します。

BROWSE/CONTROL タブの切り替え

BROWSE タブ

コンピューターのハードディスクの階層を表示します。

フォルダー & ファイルのツリー表示からシーン・セット・ファイルなどを選択し、読み込むこともできます。

CONTROL タブ

操作子のリストを表示します。

リスト内の操作子をクリックすると、パラメーター設定エリアに操作子のパラメーターの内容が表示されます。

基本操作

ここではメイン画面での簡単な操作方法を説明します。

1. 複数のシーン・データを持つデバイスでは、SCENE ボタンが表示されます。

SCENE ボタンをクリックして設定したいシーンを選択します。

2. デバイス画像上の操作子、または CONTROL タブ内の操作子をクリックします。

3. 選択した操作子のパラメーターは、パラメーター設定エリアに表示されます。

ここでパラメーターを設定します。

note 各パラメーターの詳細については、コルグ MIDI コントローラーの取扱説明書を参照してください。

その他の操作

切り取り、コピー、貼り付け、クリア

SCENE ボタン、デバイス画像上の操作子、CONTROL タブ内の操作子は、「編集」メニューから「切り取り」、「コピー」、「貼り付け」、「クリア」を行うことができます。

ドラッグ&ドロップ

SCENE ボタンとデバイス画像上の操作子は、ドラッグ&ドロップして入れ替えることができます。Ctrl キー (Mac のときは Option キー) を押しながら、ドラッグ&ドロップをすることでコピーすることもできます。

直前の操作を取り消す

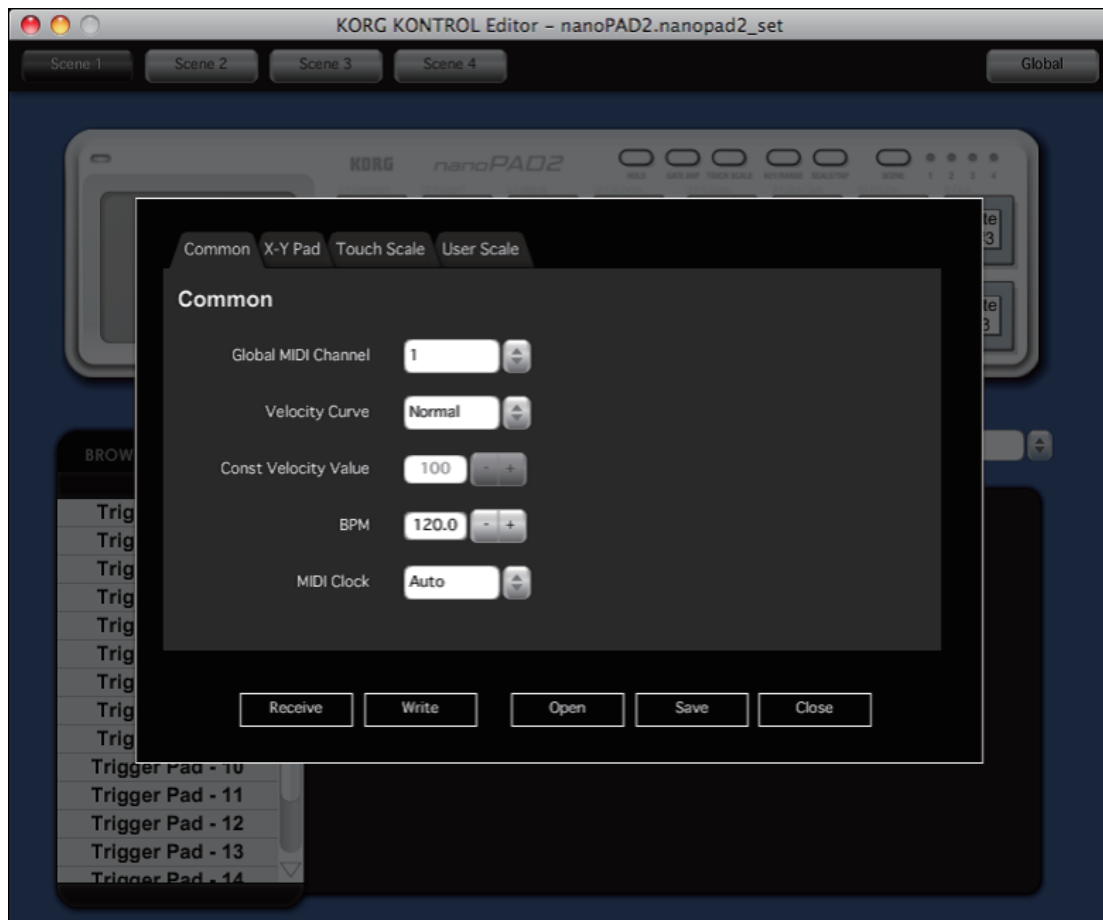
「編集」メニューから「元に戻す」を実行すると、1 つ前の操作を取り消します。

取り消した動作をやり直す

「編集」メニューから「繰り返し」を実行すると、「元に戻す」を実行する前の状態に戻します。

グローバル・データ設定画面

デバイスのグローバル・データを設定します。



各部の名称と機能

パラメーター設定エリア

グローバル・パラメーターの表示・設定を行います。

note 各パラメーターの詳細については、コルグ MIDI コントローラーの取扱説明書を参照してください。

Receive ボタン

コルグ MIDI コントローラーからグローバル・データを読み込みます。

Write ボタン

現在編集中のグローバル・データをコルグ MIDI コントローラーに書き込みます。

Open ボタン

グローバル・データ・ファイルを読み込みます。

Save ボタン

現在編集中のグローバル・データに名前を付けてグローバル・データ・ファイルとして保存します。

Close ボタン

グローバル・データ設定画面を閉じて、メイン画面に戻ります。

環境設定

「編集」メニューから「環境設定 ...」を選択すると、環境設定ダイアログが表示されます。



MIDI ポート

MIDI ポートを手動で設定

デバイス自動検出機能を使用せずに、手動で MIDI ポートを設定するときにオンにします。

この設定をオンにしたときは、MIDI IN/OUT ポートにそれぞれコルグ MIDI コントローラーが接続されているポートを設定します。

MIDI IN

コルグ MIDI コントローラーが接続されている MIDI IN ポートを設定します。

MIDI OUT

コルグ MIDI コントローラーが接続されている MIDI OUT ポートを設定します。

その他

自動的にデータを読み込む

オフに設定すると、デバイスのメイン画面を表示するときにコルグ MIDI コントローラーからシーン・データを自動的に読み込みません。

データの書き込みのときに警告

オフに設定すると、コルグ MIDI コントローラーへの書き込みを行うときに警告ダイアログを表示しません。

ファイルの管理

KORG KONTROL Editor とコルグ MIDI コントローラーでやり取りできるデータは、以下のデータです。

表示デバイス名	種類	内容	拡張子
nanoKEY	シーン・データ	ベロシティ・カーブや MIDI チャンネルなど、nanoKEY で設定できるすべてのパラメーター。	nanokey_data
nanoPAD	シーン・データ	トリガー・パッドや X-Y パッドなど、nanoPAD の 1 つのシーンを持つすべてのパラメーター。	nanopad_data
	シーン・セット	シーン・データ 4 つ分のパラメーター。グローバル・パラメーターは含まれません。	nanopad_set
	グローバル・データ	グローバル MIDI チャンネルやベロシティ・カーブなど、nanoPAD のグローバル・パラメーター。	nanopad_glob
nanoKONTROL	シーン・データ	スライダーやボタンなど、nanoKONTROL の 1 つのシーンを持つすべてのパラメーター。	nktrl_data
	シーン・セット	シーン・データ 4 つ分のパラメーター。	nktrl_set
nanoKEY2	シーン・データ	ベロシティ・カーブや MIDI チャンネルなど、nanoKEY2 で設定できるすべてのパラメーター。	nanokey2_data
nanoPAD2	シーン・データ	トリガー・パッドの MIDI チャンネルやノート・ナンバーなど、1 つのシーンを持つすべてのパラメーター。	nanopad2_data
	シーン・セット	シーン・データ 4 つ分のパラメーター。グローバル・パラメーターは含まれません。	nanopad2_set
	グローバル・データ	グローバル MIDI チャンネルやベロシティ・カーブなど、nanoPAD2 のグローバル・パラメーター。	nanopad2_glob
nanoKONTROL2	シーン・データ	スライダーやボタンなど、nanoKONTROL2 で設定できるすべてのパラメーター。	nktrl2_data
microKEY-25	シーン・データ	ベロシティ・カーブや MIDI チャンネルなど、microKEY-25 で設定できるすべてのパラメーター。	microkey25_data
microKEY-37/61	シーン・データ	ベロシティ・カーブや MIDI チャンネルなど、microKEY-37/61 で設定できるすべてのパラメーター。	microkey_data
microKEY2-25 Air	シーン・データ	ベロシティ・カーブや MIDI チャンネルなど、microKEY2-25 Air で設定できるすべてのパラメーター。	microkey25air_data
microKEY2-37/49/61 microKEY2-37/49/61 Air	シーン・データ	ベロシティ・カーブや MIDI チャンネルなど、microKEY2-37/49/61 や microKEY2-37/49/61 Air で設定できるすべてのパラメーター。	microkey2_data
taktile-25/49 TRITON taktile-25/49	シーン・データ	スライダーやボタン、トリガー・パッドやタッチ・パッドなど、taktile や TRITON taktile の 1 つのシーンを持つすべてのパラメーター。	taktile_data tr_taktile_data
	シーン・セット	シーン・データ 16 個分のパラメーター。グローバル・パラメーターは含まれません。	taktile_set tr_taktile_set
	グローバル・データ	グローバル MIDI チャンネルやベロシティ・カーブなど、taktile や TRITON taktile のグローバル・パラメーター。	taktile_glob tr_taktile_glob

表示デバイス名	種類	内容	拡張子
nanoKEY Studio	シーン・データ	ノブやトリガー・パッド、タッチ・パッドなど、nanoKEY Studio の 1 つのシーンが持つすべてのパラメーター。	nanokey_st_data
	シーン・セット	シーン・データ 8 個分のパラメーター。	nanokey_st_set
	グローバル・データ	グローバル MIDI チャンネルやベロシティ・カーブなど、nanoKEY Studio のグローバル・パラメーター。	nanokey_st_glob
nanoKONTROL Studio	シーン・データ	スライダーやボタンなど、nanoKONTROL Studio の 1 つのシーンが持つすべてのパラメーター。	nktrl_st_data
	シーン・セット	シーン・データ 5 個分のパラメーター。	nktrl_st_set
	グローバル・データ	ワイヤレス接続の設定や省電力設定など、nanoKONTROL Studio のグローバル・パラメーター。	nktrl_st_glob

メニュー

ファイル

デバイス選択

デバイス選択画面を開きます。

新規作成

現在選択されているデバイスの新しいシーン・セットを作成します。

note 複数のシーンを持たないデバイスでは、ここで新しいシーン・データを作成します。

開く

シーン・セット・ファイルを読み込みます。メイン画面で選択しているデバイス以外のファイルを選択すると、選択したファイルのデバイスのメイン画面を表示します。

note 複数のシーンを持たないデバイスでは、ここでシーン・データ・ファイルを読み込みます。

保存

現在編集中のシーン・セットをシーン・セット・ファイルに上書き保存します。

note 複数のシーンを持たないデバイスでは、ここでシーン・データ・ファイルを上書き保存します。

名前を付けて保存

現在編集中のシーン・セットに名前をつけてシーン・セット・ファイルとして保存します。

note 複数のシーンを持たないデバイスでは、ここでシーン・データ・ファイルを保存します。

シーン・データ・ファイルを読み込み

編集中のシーンにシーン・データ・ファイルを読み込みます。

note 複数のシーンを持たないデバイスでは無効になります。

シーン・データ・ファイルを保存

編集中のシーンをシーン・データ・ファイルとして保存します。

note 複数のシーンを持たないデバイスでは無効になります。

終了

KORG KONTROL Editor を終了します。

編集

元に戻す

1 つ前の操作を取り消します。

繰り返し

「元に戻す」を実行する前の状態に戻します。

切り取り

選択したシーン・データ、または操作子のパラメーターを切り取ります。

コピー

選択したシーン・データ、または操作子のパラメーターをコピーします。

貼り付け

切り取り、またはコピーした内容を選択したシーン・データ、または操作子のパラメーターへ貼り付けます。

クリア

選択したシーン・データ、または操作子のパラメーターをクリアします。

環境設定

環境設定ダイアログを表示します。

転送

シーン・セットを読み込み

コルグ MIDI コントローラーからシーン・セットを読み込みます。

シーン・セットを書き込み

現在編集中のシーン・セットをコルグ MIDI コントローラーに書き込みます。

シーン・データを読み込み

KORG KONTROL Editor 上で、現在選択されているシーンのシーン・データをコルグ MIDI コントローラーから読み込みます。

シーン・データを書き込み

KORG KONTROL Editor 上で、現在選択されているシーンのシーン・データをコルグ MIDI コントローラーに書き込みます。

ヘルプ

バージョン情報

KORG KONTROL Editor のバージョン情報を表示します。

トラブル・シューティング

起動できない

- お使いのコンピューターが、動作環境を満たしているか確認してください。
- 他のアプリケーションが起動していると、起動に失敗したり転送に失敗することがあります。失敗した場合は、他のアプリケーションをすべて終了させて、再度動作を確認してください。
- 他の USB 機器が接続されていると、起動に失敗したり転送に失敗することがあります。失敗した場合は他の USB 機器を PC から取り外して、再度動作を確認してください。

転送に失敗する

- 接続したコンピューターにコルグ MIDI コントローラーが認識されていることを確認してください。Windows の場合は、コントロール パネルの「ハードウェアとサウンド」→「デバイスマネージャー」の“サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラー”で確認してください。Mac の場合は、「アプリケーション」→「ユーティリティ」→「Audio MIDI 設定」を起動し、「ウィンドウ」メニューから“MIDI ウィンドウを表示”を選択して開く“MIDI スタジオ”ウィンドウ確認してください。
- USB 接続の場合、最新の KORG USB-MIDI Driver がインストールされていることを確認してください。最新の KORG USB-MIDI Driver は、コルグ・ウェブサイトからダウンロードできます。
<http://www.korg.com/>
- 手動で MIDI ポートを設定しているときは、MIDI ポートの設定が間違っていないか確認してください。
- ワイヤレス接続の場合、コンピューターとコルグ MIDI コントローラーの距離が離れていると、転送に失敗することがあります。コルグ MIDI コントローラーをコンピューターの近くに置いてください。
- コルグ MIDI コントローラーを電池で使用している場合、電池の残量が少ない状態でワイヤレス接続を行うと、転送に失敗することがあります。電池を交換し、再度動作を確認してください。
- ワイヤレス接続する場合は、コンピューターに USB では接続しないでください。コンピューターに USB、ワイヤレスの両方で接続されていると、正常に動作しません。

グローバル・データがファイルに保存されない

- メニューから「保存」または「名前を付けて保存 ...」で保存したシーン・セット・ファイルには、グローバル・データは含まれません。グローバル・データ設定画面の Save ボタンで、グローバル・データ・ファイルに保存してください。